

発熱や風邪症状など、体調不良を感じた場合は無理をせず、以下のように対応してください。

1. 登校してはいけない症状

- ・風邪症状(発熱、繰り返す咳、頭痛等) ⇒片頭痛や気管支喘息など、医師の診断がある時は除きます
- ・強いだるさ
- ・息苦しさ
- ・味覚や嗅覚の異常や喪失

① 欠席初日      ② 再登校の前日      には必ず短大に連絡をすること

※保健所に相談した場合などは必要に応じて連絡をすること

2. 欠席する期間

- ・登校してはいけない症状が消失してから2日を経過するまで。
- ・体温や症状を記録しておいてください。

【欠席等の目安】

発症 1日目	発症 2日目	発症 3日目	発症 4日目	
発熱等 症状あり 欠席 <u>短大に連絡</u>	解熱等 症状消失	症状消失 1日目	症状消失 2日目	症状が再発していなければ登校可能。
発熱等 症状あり 欠席 <u>短大に連絡</u>	症状あり	症状あり	症状あり <u>必ず保健所に相談</u>	・相談、受診結果を短大に連絡する。 ・外出(登校)は医師等に確認し、診断に従う。 ・特に指示が無かった場合、症状が消失後2日を経過するまで欠席する。
発熱等 症状あり 欠席 <u>短大に連絡</u>	強い症状 <u>必ず保健所に相談</u>	・強い症状の感じ方には個人差があるため、強い症状と感じたらすぐに保健所に相談する。 ・相談、受診結果を短大に連絡する。 ・外出(登校)は医師等に確認し、診断に従う。 ・特に指示が無かった場合、症状が消失後2日を経過するまで欠席する。		

※最短でも、発症した日を含めて4日間は欠席となります。

※一般に、37.5℃以上の場合は発熱とみなします。ただし、症状には個人差がありますので、平熱とあわせて判断してください。

※解熱とは、朝から平熱に戻ったことをいいます。起床時は熱があつたがしばらくして平熱になった場合や、解熱剤を服用して熱を下げている場合は「発熱」と考えます。

※症状消失から2日を経過する日に短大に電話し、症状が消えた日、今の状態、明日(週明け)以降登校することを連絡してください。

※欠席した方が良いか迷う時は、8時30分以降に短大(043-265-1613)に連絡してください。